

キャラクター名  
 狗累 仁(くるい じん)

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス		ワークス	UGNエージェントB	カヴァー	元刑事
	エグザイル					
オプション	ブラックドッグ		年齢	33	性別	男
覚醒	感染	衝動	殺戮	初期侵食率	45 %	
出自	権力者の血統		経験	喪失	邂逅	殺戮

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	3	0	0			3	行動値	16
感覚	2	1	0		4	7	(非装備時)	16
精神	2	0	0			2	戦闘移動	21
社会	1	0	0			1	全力移動	42

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	2		RC	1		交渉		
回避			知覚	1		意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
呪われし者の銃	射撃	7r+2		9		押収品
警察だ! おとなしく投降しろ!	射撃	7r+2		9		9 C-2 命中時邪毒4+ダメージ時放心 ラウンド中ダイス-2
銃声が聞こえないんだ僕に聞こえるんだ銃声が銃が銃が銃が100%	射撃	7r+2		9		9 C-3 命中時邪毒5+ダメージ時放心 ラウンド中ダイス-3
何発撃ったか何人殺したかほとんど覚えてないもので	射撃	7r+2		9		7 C-2 ダメ時放心 ラウンド中ダイス-2

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
レザージャケット	4	2			

所持品	
携帯電話	

合計装甲: 2    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
実験体	P 遺志	N 不安		
親友	P 連帯感	N 恐怖		
殺戮	P 尽力	N 憎悪		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4    残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
カムダウン	3	3	セット	視界	シーン	自動		
効果:	ダイス-Lv*2							
異形の転身	1	5	イニシ					
効果:	1シナLv回 イニシアチブ戦闘移動離脱可							
リフレックス:ブラックドッグ	2	2	リアク					
効果:	クリティカル-Lv							
ゲットダウン	1	2	リアク	至近	自身	白/射		
効果:	リアクションドッジ							
原初の赤:インスピレーション	1	3	メジャ			自動		
効果:	GMに疑問点を質問できる。							
コンセントレイト:ブラックドッグ	2	2	メジャ					
効果:	クリティカル-Lv							
スタンボルト	1	3	メジャ	武器		白/射		
効果:	ダメージ時放心付与							
雷の残滓	4	2	メジャ	武器		射		
効果:	命中時邪毒Lv							
吸収	2	2	メジャ	武器		白/射		
効果:	ダメージ時ラウンド中ダイス-Lv							
破壊の渦動	1	5	オート					
効果:	1シナLv 1点でもダメージを与えた際、シーン中攻撃が装甲無視になる。							
呪われし者の印	2	3	オート					
効果:	1シナLv回 判定時ダイス減少効果を受けない。							
原初の紫:盲目の羊	4	4	オート	至近				
効果:	1ラウ1 判定直前にダイス-Lv+1する。							
原初の白:フラッシュゲイズ	2	5	オート	視界	単体		80	
効果:	1ラウ1 対象の判定直前ダイス-Lv*2個する。							

狗累 仁(くるい じん)

元刑事のFHエージェント。  
 ある時押収物の拳銃を持ち出し、同僚を殺害し逃亡。  
 以後FHに確保され、ある実験によりオーヴァード化する。

FHセル『ゼノファルサ』のメンバー。  
 アイオン・ハイマと呼ばれるセルリーダーが率いている。  
 その構成員は全員気が触れているとさえ言われ、異様な戦闘能力を以て敵味方同士のメンバー問わず暴れるが、セルリーダーの言う事だけは素直に聞くという。

セルのメンバー同士での関わり合いは基本セルリーダーのみが橋渡しとして接触する程度な為、その規模は不明。  
 "秘跡の法"とされる儀式のみが『ゼノファルサ』の一員である証明であり、その異常性を知らしめている。

彼らは自ら殺したオーヴァードの死体を使い、棺を作ってその中に納まり、レネゲイドの力を高めるのだ。

